

# さぬき

《発行元》 社会福祉法人弘善会 児童養護施設讃岐学園

〒761-0322 香川県高松市前田東町569-2 TEL (087)847-5171 FAX (087)847-5173

ホームページ <https://www.kouzenkai.jp/> e-mail [sanukigakuen@kouzenkai.jp](mailto:sanukigakuen@kouzenkai.jp)

【題字】真言宗善通寺派前管長 極原禅隆 大僧正

## 【讃岐学園の理念】

### 濟世利人（さいせいりにん）

世の中を救い、人々に利益を施すこと、これが弘法大師の願いであり活動です。



♪屋根より高いこいのぼり～子どもたちの元気な歌声に乗せて、今春、讃岐学園に大きな大きな鯉のぼりがあがりました。この真新しいピカピカ ✨ の 7mもある鯉のぼりは、小高い土地に立つ讃岐学園にあって、少し離れた場所からも、ひと際目立っています。風に乗って悠々と泳ぐ姿は圧巻で、見上げると誇らしい気持ちにさせてくれます。

讃岐学園がここ前田東町に移転して三十数年を経過し、様々なものの経年劣化が進み、修理や買い直しが必要になっています。子どもの施設の象徴として新しい鯉のぼりが欲しいね、と言いつつ、贅沢品にはなかなか手が出せませんでした。そんな時、長くご支援を頂いている『高松市 PTA 連絡協議会』様にこの話をしたところ、快く賛同いただき、また、購入の相談に伺った『人形のあづま』様より「せっかくだから！」と更にご支援をいただき、最初は「ペラング用」希望から、みなさんのご縁を重ねて、このように立派な鯉のぼりの姿となりました。

どんな環境も乗り越えて、力強く生き抜く事ができますように、鯉のぼりにはそんな願いが込められているそうです。さあ、みんなの願いと共に、明るい未来を信じて進んでいこう。

『笑門来福』



園長  
折目勝文



笑う門には福来る、これは私が今年の抱負として正月に学園で掲げた言葉です。

この冬は学園も新型コロナウイルス第8波の大きな波に揉まれ、子どもも職員も不安な毎日を過ごしていたことから「楽しく過ごすことが幸福を呼び寄せる」ということを伝えたくて、この言葉を選びました。

第8波の波も何とか乗り越えて無事に春を迎えることができ、新たに4名の職員が加わって新年度が始まりました。今年度も、職員一同で力を併せて、子どもたちのより良い育ちと自立の支援に取り組んでまいります。ウィズコロナの中で学園の行事も可能なものから再開しています。やがては大勢の皆さんにご来園いただけるイベントも開催したいと思っています。その節は是非おいで下さい。今後とも讃岐学園への温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事務所



笑顔で対応

職員紹介  
& スローガン

2南グループ

十人十色



2北グループ

利を大切にします



西(男子)グループ



1南グループ

生活力&人間力アップ♪



調理

おいしいごはんを届けます!!



精神統一!!

1南(幼児)グループ





### 3/19 日帰りバス旅行 in 姫路セントラルパーク

砂原児童基金の助成を受け、思い出作りができました



### 4月 ピカピカの1年生たち

ご入学おめでとう



### 5月 畑のめぐみをいただきます ～イチゴ編～

國木さん、平尾さんをはじめボランティアの方々が学園の農園で季節の野菜や果物を育ててくれています。収穫は任せてね。いつもおいしく、いただいています。



### 5/14 香川ファイブアローズ 児玉貴通選手慰問

児玉選手、カッコよくてやさしかったあ～。一緒に遊んでくれてありがとう。プロの技を近くで見れて、大興奮&大感動 !!



♡♡♡♡ 多くの方々のご厚志に深く感謝いたします。🎁🎁🎁🎁 (R5.2~5 順不同・敬称略)

**【寄附】**公益社団法人高松青年会議所、有限会社完土代表取締役社長完土剛、小川晃弘、上羽彰慧、橋本良治、阿部好隆、フジユニオン、大村眞道、内藤一、長尾尚之、有限会社福広運輸、株式会社たまや、黒田良治、三豊市 BBS 財田支部、倉石理佳、高松市 PTA 連絡協議会、人形のあづま、株式会社カナクラ、株式会社日光商事、中四国アイスクリーム協会、ハッピーハウス代表河田建子、株式会社キウイボム代表取締役社長中野裕史郎、一般財団法人日本児童養護施設財団、香川県立高松東高等学校陸上部、高松市赤十字奉仕団川添分団、高松市赤十字奉仕団、東讃岐法律事務所多田崇、マスウド・ソバハニ、香川県理容組合高松支部ボランティア一同、漆原社会福祉事務所漆原都子、ハシビロ屋村尾浩二郎、前田地区民生委員児童委員協議会、公益財団法人砂原児童基金



**【慰問・ボランティア】**男子プロバスケットボールリーグ・Fivearrows、香川県理容組合高松支部ボランティア一同

～後援会員募集～ 讃岐学園後援会は、子どもたちの安心・安全な生活を物心両面で支援しています。

未来ある子どもたちが、笑顔あふれる、充実した生活が送れますよう、皆様のお力添えをお願いします。

年会費 法人会員 1口 5,000円 個人会員 1口 2,000円

○ゆうちょ銀行 01650-2-5168 <<口座名>>讃岐学園

○百十四銀行本店営業部 普通預金 0119413

<<口座名>>社会福祉法人弘善会児童養護施設讃岐学園後援会事務局長 折目 勝文

※銀行振込みは御氏名のみ標記のため、領収書等必要な方は、お手数ですが、学園迄ご連絡が必要です。

※広報などへの非公表を希望される方はお申し出ください。



令和 5 年 2~5 月にご協力いただいた会員様 … 中務芳男、吉田剛久、オオエヤスオ、コバヤシマキ



3月、6名の高校3年生が卒園しました。これまでのご支援に加え、卒園に当たり、後援会ははじめ皆様から沢山のご厚志をいただきありがとうございます。就職(県内)3名、進学3名(内、県外2名)、それぞれが希望の道に進む事が出来ました。ラインで近況を確認しながら、がんばりを応援しています。

今まで  
ありがとう  
ございました!



STAFF



私たちと一緒に働いてみませんか?

施設は、一時的に家庭の役割を為す場所ですから、24時間 365日、子ども達の健やかな成長と発達を見守るために、沢山の人の手や目、力添えが不可欠です。

掃除、洗濯、食事の世話、学習指導、学校・部活・塾の送迎、買物・外出・通院の引率、学校や地域の行事への参加、子どもたちの悩み相談などなど…やる事は盛り沢山ですが、チームで協力して支援しています。気になる方は、こちらから



**編集後記**

新型コロナウイルスの位置づけが五類感染症となりました。これを受け、当施設でも、六月二十四日、人形のあづまの上中専務を一日園長先生としてお招きさせていただきました。あづまのスタッフの皆さんも加わって、子どもたちとの触れ合い行事を企画しました。久しぶりの行事再開は過去の記憶も薄れ手探りで、一からの準備になりましたし、まだまだ感染の不安もあり、地域の方々もお招きして大々的にはいきませんでした。それでも確かに一歩前進した実感があり、うれしい時間となりました。失われた時を取り戻すのは容易ではありませんが、少しずつ、皆様とも近しく交流できる日が来るように願っています。今後とも、どうぞよろしくお願致します。

編集委員 齋藤・中谷・東口

讃岐学園ホームページを  
スマホで見よう  
下記のQRコード  
からアクセスできます。  
施設案内、理念や取組み、生活の様子、広報誌、求人情報、第三者評価の結果などが閲覧できます。